

患話休題

かんわきゅうだい

68



院長
真崎 雅和



新型コロナウイルスによる嗅覚障害

新型コロナウイルスの感染で、他の症状がなくても、先行して急に嗅覚障害、味覚障害が生じることが報告されています。これらの症状は、通常の風邪のウイルスでも起こる症状ですが、その違いについては、今後の調査結果を待たなければなりません。しかし、元々鼻の病気がないのに、急に嗅覚や味覚が低下する症状が出た場合、現状では、新型コロナウイルス感染の可能性も考えなければなりません。

嗅覚、味覚障害が生じた際は以下のように対処してください。

① 高熱、強い倦怠感、息苦しさなどの症状がある場合は、帰国者・接触者相談センターに相談してください。

② 嗅覚、味覚障害に対しての治療は急ぎません。①に該当しない場合は、できるだけ不要不急の外出を控え、2週間以上経過しても変わらない場合は、耳鼻咽喉科で相談してください。

相談・受診の目安として①が重視されています。症状が軽くても、4日以上症状が続く方や、高齢者、持病のある方、妊娠中の方は相談するよう推奨されています。

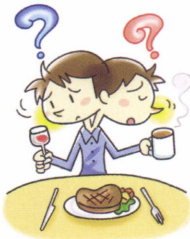
不幸中の幸いですが、日本の死亡者数は、欧米諸国に比べて非常に少なく経過しています。この理由がウイルス変異による毒性の違いなのか、もしくは

人種、生活習慣、医療体制の違いによるものなのかは、まだ分かっていません。

新型コロナウイルス感染では、8割が軽症(酸素吸入は不要)で経過するようですが、重症化した場合のリスクは、季節性インフルエンザより高いと考えられています。重症化を疑う13項目のチェックリストも厚労省より公表されていますので、参考にしてください。今後感染が拡大した場合、軽症者は宿泊施設等での療養となり、入院治療は中等症(酸素吸入が必要)、重症者(集中治療、人工呼吸器が必要)が対象となると思われます。

無症状の感染者の存在や発症の2〜3日前から感染力を持つことも分かっています。有効なワクチン、治療薬ができるまでは、引き続き「3つの密」を避け、「うつさない、うつらない」に努めることが大切です。

本稿は5月8日時点の情報をもとに執筆しています。今後の状況により、日常生活に対する要請、医療体制等も変更されていく可能性があります。最新の情報を正しく活用してください。



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	休診	○	○	△ 3:00~4:00	休診



診療時間が近づいたことをお知らせする

メールサービスを
約30分前

ご利用ください。
ご希望の方はメルアドを受付へ!!

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321
秋田市土崎港中央6-8-3